

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

15-3-12

研究課題名

冠動脈硬化症におけるHDL機能の検討-冠動脈内腔からの形態学による考察-

研究責任者

循環器内科 教授 三浦 伸一郎

試料・情報の利用目的・方法

冠動脈疾患における不安定プラーク形成の詳細なメカニズムは依然不明です。そこで本研究の目的は、HDLのコレステロール引き抜き能を含む多面的作用がプラーク性状に対してどのような影響をもつかを、QCA・IVUS (IB-IVUS, VH-IVUS)を通して明らかにすることです。対象は当院当科により狭心症・心筋梗塞疑いに対して定量的冠動脈造影 (QCA)、またはIVUS・OCTを施行した患者です。
(対象期間は2006年4月より2016年3月31日まで)

研究期間: 開始日

承認日

～

2020/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

(診療録)採血データ、冠動脈造影検査で得られた画像データ等
(検体)血液

試料・情報の管理責任者

研究責任者: 三浦 伸一郎

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)
他の研究機関への試料・情報の提供先:

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先: 三浦 伸一郎

電話番号:福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長